

大型車両サイズ規制に対応した 『業務用カーナビ SDK Ver.6.0』提供開始

～「車高」や「車幅」を細かく設定可能！事業者様の安心・安全で確実な運行を支援～

株式会社昭文社ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード:9475)とその子会社である株式会社マップル(本社および代表は同上、以下「マップル」)は、業務システムにカーナビゲーション機能を付加できるソフトウェア開発キット「業務用カーナビ SDK Ver.6.0」に「高さ制限・車幅制限等の規制標識データ」と「大型車両のサイズを考慮したルート探索機能」を搭載し、2021年8月6日より提供開始することをお知らせいたします。マップルは、トラックやバスを始めとする大型車両をお使いになるドライバー様、事業者様の安心・安全で確実な運行を支援いたします。

※「業務用カーナビ」は業務アプリ開発者様が利用するカーナビ SDK (ソフトウェア開発キット) パッケージです。

)) 新機能の概要 ((

業務用カーナビ SDK Ver.6.0 より、高さ制限、車幅制限などを考慮したルート探索が可能になりました。トラック、バスを始めとする大型車両においては、通常のカーナビで案内されるルートに従っていると「高さ制限があり通行できない」「車幅制限があり通行できない」という事態が発生し、「ルートの確認に時間を要した」、「現地で立ち往生し周囲の車両の通行を妨げてしまった」という事例も少なくありません。

業務用カーナビ SDK Ver.6.0 では、規制標識データの格納範囲を拡大し、車両情報としてそれらの情報を探索条件に設定することで、高さ制限、車幅制限を考慮したルート探索を可能にしました。

|| 規制標識データの収録範囲拡大

従来の車種規制標識に加え、新たに、車幅制限、高さ制限、重量制限、危険物積載車両通行止めの4種類の規制標識データを搭載しました。これにより、車両に応じた適切なルート探索が可能となります。



車幅制限



高さ制限



重量制限



危険物積載車両通行止め

|| 高さ制限、車幅制限を考慮したルート探索

従来の車種規制データのみでは、数値規制が考慮されなかったため、車高 2.9m の大型車両でルート探索した場合、高さ制限 2.8m のアンダーパスを走行するルートを案内してしまうことが課題となっておりました。

今回リリースする業務用カーナビ SDK Ver.6.0 では車両の高さを設定できますので、「車高：2.9m」を設定することで通行不能なアンダーパスを迂回するルートの探索が可能となります。

探索条件に設定する車両情報については「車高」「車幅」は cm 単位、「車重」は kg 単位で設定可能です。「危険物積載」はあり/なしで設定します。



例) 車種を「大型車」に設定した場合（他の探索条件はなし）



例) 車種を「大型車」、車高を「2.9m」に設定した場合

|| 製品に関するお問い合わせ先

製品担当：業務用カーナビ SDK 担当

TEL：03-3556-8166（平日 10時～17時）

e-mail：sales@mapple.co.jp

|| 株式会社マップルの事業、広報に関するお問い合わせ先

株式会社マップル 広報担当：宇津井・小田

TEL：03-3556-8155（平日 10～17時）

e-mail：mapple_pr@mapple.co.jp